

大阪で新規就農での移住をPR

11月26日

11月26日、大阪市の「ハートビストール」で、農業をするために移住を検討している人を対象とした「新規農業人フェア」に出展しました。
このイベントは、日本全国の自治体や農業法人、就農支援機関などが出展。本町は特色であるリースハウスの活用や、研修制度はもちろん、住居に関する内容なども丁寧に説明しました。
今後、イベントへの出展を含め、多くの人に移住・定住をPRしていきます。



頓原中学校の生徒が制作した、動画やパンフレットも活用

来島地区にこども広場オープン

12月4日

「子どもたちの声が聞こえるまちづくり」を進めるため、来島交流センター敷地内に「こども広場」を整備し、オープニングイベントを開催しました。
訪れた子どもたちは、整備した遊具や広場内で遊んだり、いっしょにやんから風船やお菓子をもらったりと楽しんでいました。
今後、町民の皆さんに利用していただけるよう、PRするとともに、町内での「こども広場」の整備を順次進めていきます。



オープンの時には雨も上がり、多くの子どもたちが来場

道路除雪作業にご協力をお願いします

本町では、降雪量(新雪)が概ね20センチメートルを超えた時や、積雪などで通行に支障がある時に除雪作業を行います。道路交通の確保と安全な作業のため、特に次のことにご協力をお願いします。

- 家の出入口などは各戸で除雪車通過後の家の出入口などの除雪は、各戸で除雪してください。
- 支障木などは早めに撤去
除雪作業に支障がある立竹木などは、伐採するなどして、あらかじめ取り除いてください。支障がある場合、やむを得ず取り除くことがあります。
- 除雪車の作業中は近くで除雪しない
除雪作業中は周囲に気を付けて作業していますが、車両の死角などで危険です。車両が離れてから除雪してください。
- 側溝のふたは必ず閉める
側溝のふたを外して投雪した時

は、作業後に必ずふたを元に戻してください。元に戻さないと、転落や衝突などの重大事故が発生する可能性があります。
●動かせないものには目印
ゴミ収集ボックスなどの動かせない構造物は、積雪が多くても位置が分かるように、赤い布(目印)をつけた棒を立ててください。

●路上駐車などをしない
スムーズな除雪と安全確保のため、長時間の路上駐車や、資材などの放置をしないでください。また、除雪路線沿いの電気柵やワイヤーメッシュは撤去してください。

問合せ

- 国土交通省頓原維持出張所 72・0004
- 県道・国道184号 雲南県土整備事務所 42・9601
- 町道 建設課 76・3942
- 頓原基幹支所 72・0311
- 来島支所 76・2393
- 志々支所 73・0001

電源立地地域対策交付金事業

この交付金は、水力発電などの発電施設がある市町村に対し、公共施設の利便性向上や地域住民の福祉向上を目的に交付されます。
今年度もこの交付金を活用して、「町道頓原長谷線」の舗装工事を行いました。
今後、この交付金事業を活用し、地域の施設整備などを行います。



舗装を整備した町道頓原長谷線

水道管の破裂事故に注意

毎年冬には、町内の多くの家庭で、水道管の凍結や破裂、漏水が発生しています。気温がマイナス4度以下になると、水道管凍結の危険性が増しますので、早めの対策をお願いします。

- 水道メーターから最も遠い水道の蛇口から少しずつ水を出す(図1)
水道管全体の水が少しずつ動くので、凍結の予防ができます。出し過ぎると、水道料金が高額になるので注意が必要です。
- 屋外配管は保温材で巻く(図2)
建物の北側や風当たりの強い場所などにある水道管は凍結しやすいです。布などを巻きつけて保温し、その上をビニールなどの水を通さない材料で完全に覆うか、保温材や保温ヒーターなどで防寒対策をお願いします。

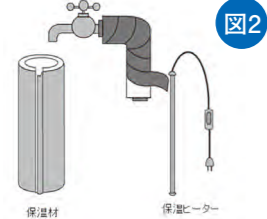


図2

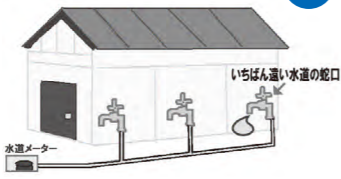


図1

- 水道管が凍結したら「ぬるま湯」でゆつくり温める(図3)
凍結した管の外側を布などで覆って、「ぬるま湯」をゆつくりかけてください。熱湯をかけると破損する恐れがあります。また、直接火で温める行為は火災の原因になるので、絶対にしないでください。

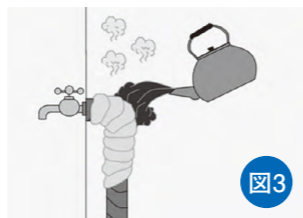


図3

- 長期間、家を留守にするときは(図4)
止水栓を閉めて、家の中の水道の蛇口を1カ所開けると、凍結を予防できます。止水栓は時計回りに回すと閉まります。



図4

- 漏水が疑われるときは(図5)
屋内外の全ての蛇口を閉めた状態で、水道メーターのバイロット(銀色のコマ)が回転しているときは、漏水の可能性



図5

●水道メーターや立水栓はいつでも確認できる状態に
水道メーターの近くに棒などを立てておくと、雪が積もっても位置が分かりやすくなります。また、立水栓が雪に埋まっていると、漏水に気づきません。こまめな雪かきをお願いします。

●地域でも確認を
地域の中に留守宅がある場合は、声を掛け合って、止水栓が閉まっていることを確認してください。

●漏水を修理するときは
水道メーターより宅内側は、個人管理部分となります。水道管の漏水や破裂を見つけたときは、止水栓を閉めて水を止め、指定給水装置工事業者に修理を依頼してください。

■問合せ 建設課
76・3942